

【講師紹介】

Boyd Martin (ボイド・マーティン)

1979年8月20日生まれ

オリンピック総合馬術競技アメリカ代表選手

オーストラリア出身

2010年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術出場 (ケンタッキー)

2012年 ロンドンオリンピック総合馬術出場

2014年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術出場 (ノルマンディー)

2016年 リオデジャネイロオリンピック総合馬術出場

騎乗馬: ブラックフットミステリー号(Blackfoot Mystery) (競走馬時代 3戦0勝)

2018年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術出場 (トライオン)

2021年 (東京) オリンピック総合馬術個人 20位。

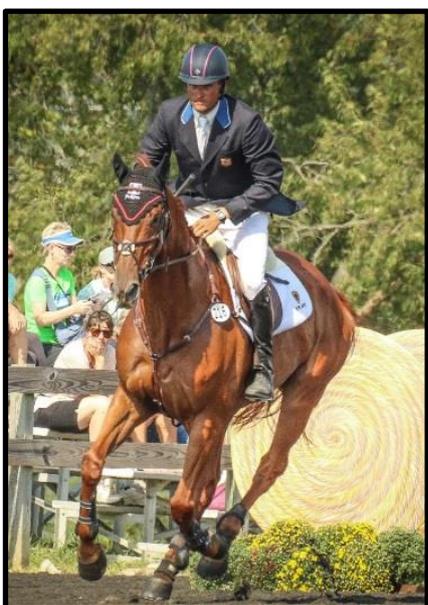
リオデジャネイロオリンピック総合馬術に出場を果たした 2頭の引退競走馬が世界の競馬関係者達の注目を集めた。その内の1組が、アメリカ代表のボイド・マーティン氏とブラックフットミステリー号である。

馬場馬術で減点 47.7、クロスカントリーはタイム減点の 3.2、障害馬術のファーストラウンドで減点 8。上位 25組みが出場できる個人戦決勝に進み、減点 12。最終減点が 70.9 点で 16 位/50 組の成績を残す。彼の元では、ブラックフットミステリー号だけでなく、ステディエディ号 (Steady Eddie) (Fair Hill CCI3* 2015 4 位) やネブルバードス号 (Neville Bardos) (WEG2010 10 位) などの引退競走馬がレベルの高い総合馬術競技で活躍している。

2017年9月に行なわれた、世界最高レベルの総合馬術競技であるバーリー (Burghley Horse Trials CCI4*) で、引退競走馬のステディエディ号が 10 位に入賞している。2021年 (東京) オリンピック総合馬術個人 20 位。世界総合馬術ランキング 第 3 位 (2023 年 11 月現在)。

シルバ夫人 (ドイツ出身、馬場馬術のグランプリライダー。) と共にペンシルバニア州コックランビルで自身の厩舎ウインジュラ USA を経営。冬季はサウスカロライナ州エイケンにあるステーブル・ビュー・インターナショナル・トレーニングセンターに拠点を置いている。

ボイド・マーティン公式サイト <http://www.boydandsilvamartin.com/>



ブラックフットミステリー号

NAME: Blackfoot Mystery

SEX: Gelding

COLOUR: Chestnut

HEIGHT: 17.1h

DATE OF BIRTH: 2004

COUNTRY OF BIRTH: USA

SIRE: Out Of Place

DAM: True Mystery

BREED: Thoroughbred

BREEDER: John O'Meara

OWNER: Blackfoot Mystery Syndicate

Photo by Cindy Lawler